

報にのうぜん

No.93

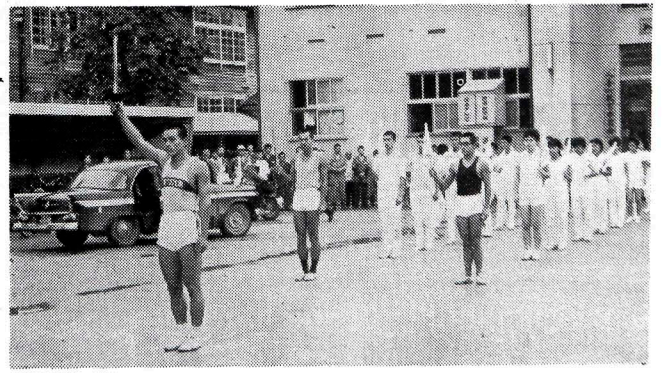
昭和39年9月30日発行

雨の中をリハーサル

★★★聖火リレー・最後の総しあげ★★★

聖火リレーのリハーサルは、九月二十一・二十二の両日、冷たい秋雨のそぼ降るなかを本番そのままにおこなわれましたがこれにともない入善町では二十二日午後一時、黒部大橋東詰めで黒部市よりリレーを受けつぎ、旧国道沿い七区間を次々とリレーし、午後二時すぎ無事朝日町にバトンタッチしました。リレー隊員は、町の中高校生を主体に十代の若い力で編成され、まがりくねった町並みや田んぼの中を、雨でぬかつた泥んこ道にもめげず、元気に走りぬけました。時速二十キロメートル、引き継ぎ地点は二分間というスピーディな若人の動きに、集まった観衆も惜しみない拍手を送り、沿道の人たちも足をとめてさかんに声援していました。

からは各競技が開始され二十四日まで続きます。昔からスポーツの秋といわれていますが、ことしの秋は本場にスポーツで始まり、スポーツで終るような感じがします。私たちの日常生活は、交通機関の発達によって非常に便利になり、歩く機会が大へん少なくなってきました。肉体的労働を職業としておられる方は別として頭脳労働、精神労働をしている方は、最近運動不足になっているのではないのでしょうか。話が飛躍するかもしれませんが、精神労働をする人に胃腸病が多いといわれます。つまり運動不足からくる腹筋の弛緩で、胃や腸の動きが鈍くなるとも考えられています。



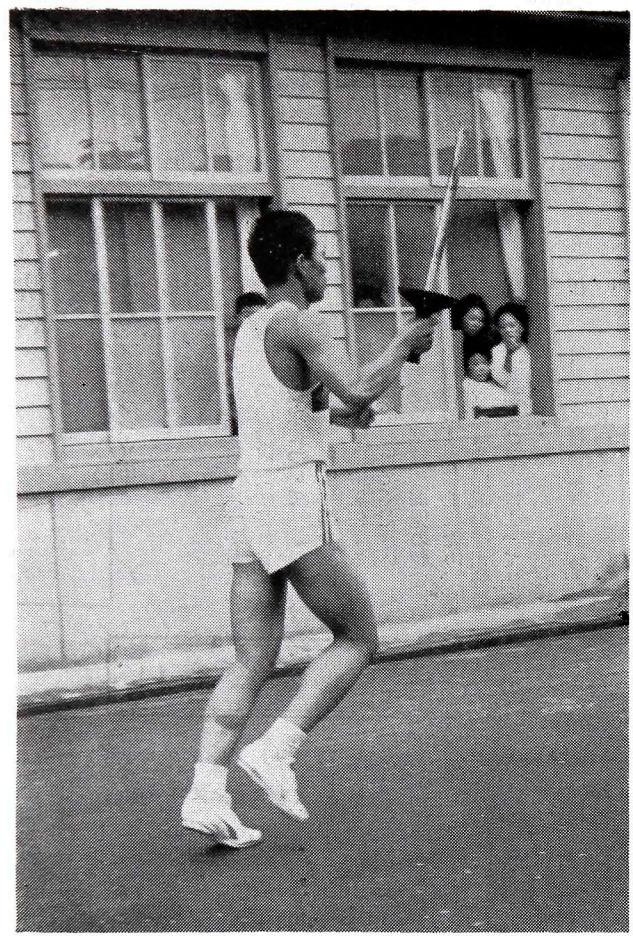
さあ、出発！

肌寒い空にもめげず、中央公民館前に整列した第5区間ランナーたち、トーチをかかげるのは正走者の三日市寛司君(入善高)

人口減り世帯数増加

総合世帯実態調査の結果がまとまりました。これは六月一日現在で、町の人口動態や労働力、生活環境などの細かい点について調査されたもので、今後の町政に大いに役立つものと期待されています。詳細は来月号でお知らせいたします。

役場横を走りぬげる第4区間正走者の藤塚正一君(魚津高)



オリンピック

いよいよ本番

十月一日、二日にはオリンピック聖火が富山県を走り、三日はスポーツの日、十日はいよいよオリンピック開会式。十一日

学生時代にはいろんな運動をしても、社会にでるとバツタリ運動をしなくなるというのが私たちの習慣でしょう。山へ行っ

た、海へ出かけたといっても一時期だけのことで、日常の運動不足は解消されません。健康は何よりの宝です。ころみに朝のラジオ体操を一回でも行なってみてください。スカットしたさわやかさはたとえようのない心地でしょう。

オリンピック

クが東京で開かれるという機会に、私も日常生活にもっと運動を取り入れるように心掛けてはいかうか。

10日は交通事故をなくする日
 30日は子供を事故から守る日
 交通環境をよくする日

◇お父さんお母さん/子どもたちを交通事故から守りましょう◇

重度精神薄弱児に

扶養手当を支給

(2) こんど重度精神薄弱児のみならずさんには一か月一、〇〇〇円の手当が支給されることになりました。

これは「重度精神薄弱児扶養手当法」によるもので第46通常国会において可決され、九月一日から施行になりました。

・制度の趣旨

この手当は、いろいろの原因によって精神の発育が遅れたために知能が劣り、日常生活でも、他の人の助けがなくては服を着たり、ご飯を食べたり、用便もできないという気の毒な児童にこの手当を支給して、少しでもこれらの児童が楽しく、豊かに生活できるよう、創設されたものです。

・支給要件

- (1)対象児童は、二十歳未満で、重度と診断されたものです。
- (2)この手当の受給資格者は、児童を監護する父、母、または児童を養育する養育者です。
- (3)支給しない場合
児童が次のいずれかに該当するとき。

- (ア)日本国民でないとき
- (イ)国内に住所を有しないとき
- (ロ)父または母の死亡によって支給される公的年金、もしくは遺族補償費などの給付を受けることができるとき
- (ニ)児童福祉施設に収容されて

・手当額

支給対象児童一人一か月につき一、〇〇〇円支給されます。

・認定請求について

受給資格者は、手当を受けようとするときは、居住する市町村役場へ申し出てください。

(注)重度の精神薄弱児の認定は

児童相談所が中心となり、医師、判定員、児童福祉司等の診断および判定によって決定されます。

くわしくは役場民生課厚生係へ問いあわせてください。

国の守り若い力で!

第3次

自衛官募集

自衛隊は若人の世界です。あなたの才能はこの職場で存分に発揮してください。

○募集人員

2等陸士 4500名

海士 4500名

空士 7000名

○受付

10月1日より12月末日まで役場総務課で

○資格

満18〜25歳未満の男子で中学

校卒業程度の学力を有する者



第2次自衛隊入隊者

○2等陸士

下山 鍋島 弘

入膳 牧野晴夫

○自衛隊相談所

上野幸一氏(入善14区・電48)

野島正一氏(舟見3区・電34)

あなたもわたしも持っている……

国民年金

国民は、私たちの不時の不幸のそなえと老後の安定をはかってくれます。

国民年金は、私たちが不時の不幸のそなえと老後の安定をはかってくれます。

◎ 保険料の納付は

お済みですか

収穫の十月は保険料納付期です。保険料はできるだけ前納しておきましょう。

県民手帳 県民必携の

1965年版
240ページ
定価80円

表紙	さし込式、ビニール製軟表紙で、名刺入れに定期券入れに便利です。
日記編	昭和40年略歴、24節気及び雑節 月別行事予定欄、日記欄 月別こよみ及び観光行事 過去5か年間の天気記号(日々)、日常用語解説など
資料編	富山県の現勢 富山県総合開発計画のあらまし 市町村勢要覧 都道府県勢要覧 国際統計要覧
生活編	日常便覧 当用漢字表 内国郵便料金表など
名簿編	地方官公庁一覧、国会県議会議員一覧、県内主要団体一覧など
申込先	区長、団体長または役場総務課
〆切り	10月15日

交通安全
県民大会

事故の絶滅を誓う

二十四日午前十時より県民会館において、『県民総ぐるみで交通事故をなくそう』と関係機関が集り、交通安全県民大会を開き次の六項目を決議しました

決議

- 一、われわれは、本日の交通安全県民大会において、次の六つの運動を県民総ぐるみの態勢で実践することを申し合せた。
- 一、正しい歩行をする。
- 一、正しい運転をする。
- 一、子どもを事故から守る。
- 一、道路を広く使う。
- 一、酒のみ運転をやめる。
- 一、踏切では、安全を確認するわれわれは、本日からいままらの運動を積極的に実践し、県

民ひとりひとりに一層この趣旨の徹底を図り、総力をあげて交通事故の絶滅に努めることを決議する。

昭和39年9月24日

富山県交通安全県民大会

なお席上入善町内の交通安全に功労のあった次の個人八名と一団体が表彰されました。
〔県交通対策協議会長賞〕
酒井 敬
〔県警察本部長賞〕
曳田利光、
亀田太郎、
笹倉辰二、
名取川清作
野坂竜作、
上田幸吉、
上原小学校
児童会
〔緑十字銅賞〕
野坂竜作
敬称を略させていただきます。



オートバイの
標識が変わりました

税だより

○旧の標識



○新の標識



今月は原動機付自転車の標識の様式変更についてお知らせします。
原動機付自転車(オートバイ)は、わたしたちの足として、増加一途をたどっています。入善町においては、八月三十一日現在で、二、六九九台(県の標識のついたものを除く)の多きに達しています。今後ますます増えることと思いますが、こんど今までつけられていた標識(鑑札)が見にくいというところで、標識を次のように変更しました。

当分の間は、旧の標識はそのままつけていただき、車を更新されたり、所有者の変更があったときには、新しい標識を交付することにしまして、一昨年やったような一せい付け替えはいたしません。五〇CC以下の車については、当分の間旧様式による標識を交付しますから御諒承ください。

町から結核を追い出そう!

結核はいつ発病したかわからないし、また発見がおくれると取り返しのつかぬ事態となります。年に一回のレントゲン検診を必ず受けるようにつとめましょう。

- 一、該当者は満十五歳以上の人(ただし、学生および勤め先で受けた者を除く)
- 二、服装は上半身裸体を原則としますが特に女性の方はホックボタン等のつかない下着を着用してもさしつかえありません。
- 三、受診場所はこの会場で受診されても結構ですが、万一受けられないときは保健所まで出頭しなければなりません。
- 四、家族全部が終ればカードを交付に渡してください。

※10月の納税※

・町民税第3期分
納期限までお忘れなく納めてください。

昭和39年度 レントゲン検診実施予定表

地区別	月	日	曜	会場	時刻	備考
上 原	10	1	木	上原小学校	13 ~ 16	血圧測定
				上野第2区公民館	13 ~ 15	
				吉原保育所	13 ~ 15	
新 屋	10	2	金	新屋小学校	13 ~ 16	血圧測定
				新浦山新公民館	13 ~ 15	
飯 野	10	5	月	五郎八公民館	10 ~ 12	血圧測定
				国道筋公民館	13 ~ 16	
	10	12	月	飯野小学校	14 ~ 19	
				飯野保育所	14 ~ 19	
梶 山	10	6	火	梶山小学校	13 ~ 16	血圧測定
				小杉公民館	10 ~ 12	
				梶山山新公民館	13 ~ 15	
横 山	10	7	水	横春日公民館	13 ~ 16	血圧測定
				黒部公民館	10 ~ 12	
				今江公民館	13 ~ 15	
野 中	10	7	水	下野小学校	10 ~ 12	血圧測定
				野中小学校	13 ~ 15	
小 摺 戸	10	8	木	小摺戸小学校	13 ~ 16	血圧測定
				小摺戸上公民館	10 ~ 12	
				福島公民館	13 ~ 15	
青 木	10	19	月	青木小学校	13 ~ 16	血圧測定
				青木根公民館	13 ~ 15	
入 善	10	20	火	入善町中央公民館	10 ~ 16	血圧測定
				〃	10 ~ 16	
舟 見	10	21	水	〃	10 ~ 16	血圧測定
				〃	10 ~ 16	
舟 見	10	23	金	舟見小学校	10 ~ 16	血圧測定
				小森水公民館	13 ~ 15	
				入善町中央公民館	10 ~ 15	
全 地 区	10	28	水	〃	10 ~ 15	血圧測定
				〃	10 ~ 19	

※数字は配布された予定表と変更

こどものときから

安全教育

写真は青木保育所にて



九月十八日(金)おまわりさんや町の職員たちが、色とりどりの風船をどっさり持って、町内にある八地区の保育所を訪ずれました。

これは秋の全国交通安全運動(九月十五日～二十四日)実施中の行事の一つとしておこなわれたもので、安主教育は幼ないこどものときからと、くみろであそばないよいこどもくとかくどうみはみぎはしをとわりましようくなどと書かれた風船を持ってでかけたものです。赤、青、黄色の風船を手にしたよい子たちは、思わぬ送りのものにおよろこびました。

赤い羽根募金運動

おたがいにたすけあって、みんなのしあせを図るためにこしも十月一日から「赤い羽根」富山県国民たすけあい共同募金運動がはじまりますのでみなさんの御協力をお願いいたします
昭和三十九年度共同募金等秋季募金額(一世帯あたり)
共同募金 一〇〇円
歳末たすけあい 三〇円
身体障害者 一〇円
護国神社奉賛会費 二〇円
計 一六〇円

愛の献血運動

血液の不足のために生死の境に立っておられる人を救うために九月一日より赤十字愛の献血運動がつづけられておりますので町民の健康な方々の御協力を願います。献血される方は1満16歳以上く65歳まで身体健

康な方
2 献血は、日赤富山病院、血液銀行においておこなわれます。
3 献血者には献血手帳と記念品が贈呈されます。

ごみ集め

九月一日より町の特別清掃地区(入膳、八幡、横山、吉原、岩崎)へ、ごみ収集車が巡回しています。この地区のみなごんは容器の置き場所を掃除するなどの協力をおねがいします。

収集車の巡回予定は

- 月曜、入膳
- 火曜、横山、八幡、吉原、岩崎
- 水曜、農協、保育所、小中学校
- 入膳
- 金曜、横山、八幡、吉原、岩崎
- 土曜、入膳
- 不燃焼物については
毎月一日、午前横山、八幡
午後吉原

ク十一日、入膳
ク二十一日、岩崎
となります。
なお特別清掃地区の舟見は近々に収集車が巡回される予定です。

狂犬病の予防

生後九十一日以上の犬の所有者は次のことを守ってください
(1) 毎年一回役場に申請して犬の鑑札を受けること。
(2) 毎年二回春と秋に狂犬病予防注射を受けること。
守らないときは三万円以下の罰金に処せられます。

チャームのポイント

目は口ほどにものをいうとは、昔からよくいわれる言葉ですが、ものをいう目ははかに涼しい目 魅惑的な目から、ひどいものになると荒い目 悪人の目まで、外見だけいろいろの表わし方があります。生まれつきの目の形についてはどうしようもありません。しかし、街でよく目や

目をためた人に出会うこともあります。こんな目は、目の健康に注意すればなんでもないことですが、日頃の注意がたりないからではないでしょうか。また、日本は近視の国

だといわれます。学校で勉強熱心のため近視になったとか、工場で精密機械に取組んでいるあまり目を悪くする人もあります。これは余暇を利用して望遠練習をすることによって

少しでも直せるものです。一定の時間交互に遠くをみたり、近くをみたり、目の運動を繰り返すことです。薬を使う療法もあります。生活態度や、家の環境もあるでしょうが、できるだ

要とする目と、健康な目にはおのずから魅力の優劣があるものです。メガネをかけている人は、口々にメガネをはずせるようにと願っていることを忘れてはなりません。

新着図書案内

- わが人生論 武者小路実篤
- 人生をどう生きるか
- 人に愛地に花天に星
- 調和の世界
- 若人の為に
- 仲よく生長
- 僕の人生観
- 人生の意義
- 人生問答
- 人生讚美
- 広報編集の技術 重松敏一
- 町内会 部落会
- 生活科学調査会
- 暮らしのなかのエチケット
- 主婦と生活社
- 日本のお天気 気象庁予報部
- 暮らしの中の花 工藤和彦
- 明日の日本経済 大来佐武郎
- わが経営を語る 鹿島守之助
- 新しい花木草花栽培百科
- 秋田 浩
- アフリカ史案内 内山 敏
- アメリカ黒人の歴史 本田創造
- 国際金融入門 堀江薫雄
- スピードに生きる 本田宗一郎
- 若妻学級 江田 忠
- 親と子の新しい規律 鈴木道太
- わが家の教育基本法
- 日本経済新聞
- 珠算習い方と上達法 竹内乙彦
- 青年団の生産学習 寒河江善秋
- 作法と鑑賞 浅野 晃
- 月愛三味 円地文子
- ある美人の一生 獅子文六
- 夜の黒豹 横溝正史
- 鬼謀の人 司馬遼太郎
- 愛と死をみつめて 河野 実